

学校自主防災コンソーシアムSoja

～ 設立の原点 と 今後の活動 について～

令和8年3月14日 事務局： 岡山県立総社高等学校

総社市危機管理課 等

総社市消防本部

各自主防災組織 等

岡山県立大学

総社高校

学校自主防災
コンソーシアム
Soja

総社南高校

総社市立
中学校等

総社市社会福祉協議会

総社市教育委員会

そうじゃ防災士の会 等

令和7年 8月26日（火）午後 <場所> 総社市民会館

学校自主防災コンソーシアムSoja キックオフミーティング

参加中学生 : 約700名

一般参加者・県立大学等 : 約100名

総社高校・総社南高校がホスト役で運営

「学校自主防災コンソーシアムSoja」 の設立経緯等を説明



「学校自主防災コンソーシアムSoja」

2つの原点

① 防災についての学びの中でわかったこと

10年以内 の間隔で
最大の震度「7」の地震
が起こる時代に！

9年

7年

5年

2年

6年

1995

2004

2011

2016

2018

2024

初めての
最大震度7

阪神・淡路大震災

M7.3
震度7

新潟県中越地震

M6.8
震度7

誕生

東日本大震災

M9.0
震度7

熊本地震

M7.3
震度7

北海道胆振東部地震

M6.7
震度7

西日本豪雨災害

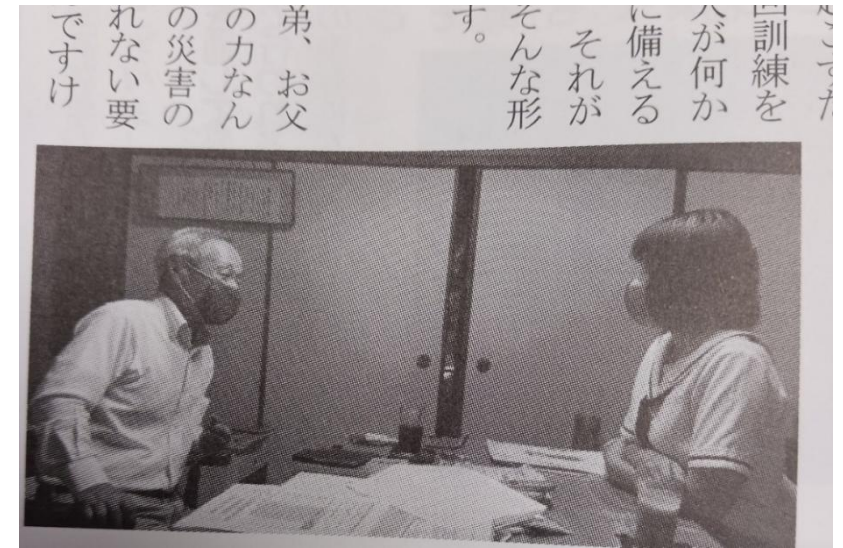
能登半島地震

M7.6
震度7

各地で豪雨災害

② 西日本豪雨災害についての学びからわかったこと

日頃の地道な避難訓練等の防災活動によって、
西日本豪雨災害の最中、アルミニウム工場の爆発
事故が発生したにもかかわらず
死者・負傷者を一人も出さなかった
充実した自主防災組織がこの地域にはある。



西日本豪雨災害発生直後、
高校生を中心としたボランティアが
1000人規模で総社市役所に集まり、
被災地の復興に尽力した経緯がここにはある。

先輩たち・地域の方々のDNA
を絶やすことなく引き継ぎ、

地域の防災・減災に貢献し続ける
ことが自分たちの使命。

→ **設立の原点**

中学生・一般参加者も
参加して
会場全体でのワークショップ



地域の防災組織

● 総社市には、
下原砂古自主防災組織
馬渡連合自主防災組織
をはじめ
優れた自主防災組織があります。

地域の防災活動（自主防災組織・防災士の会）のご紹介

● 総社市清音軽部 馬渡連合自主防災組織の
防災委員長であり、そうじゃ防災士の会の
副会長の **佐野裕二さん** が作成され、
ご本人所属のコミュニティ や 広く総社地域の
防災・減災活動の普及に活用されている資料
をお借りしました。



西日本豪雨災害
ボランティア
高校生が大活躍



そうじゃ防災士の会 副会長
佐野裕二さん



株式会社 EnPal 代表
金藤純子さん

そうじゃ防災士の会 副会長
佐野裕二 さん への
「聞き書き」



株式会社 EnPal 代表
金藤純子 さん への
「聞き書き」



地域の防災活動の目的の一つは、
地域の繋がり・絆を
今まで以上に強く、よりよいものにすること。

災害時、どんな風に助け合っていくのかは、
その地域の住民による‘まちづくり’
にかかっている。

The diagram consists of two overlapping circles. The left circle is light blue with a dark blue border and contains the text '人と人が繋がった' (People are connected) and '「まちづくり」' (Community Building). The right circle is light orange with a red border and contains the text 'そのまちの' (That town's) and '「防災力」' (Disaster Resilience). A blue arrow points from the top of the left circle to the top of the right circle, and an orange arrow points from the bottom of the right circle back to the bottom of the left circle, forming a continuous loop.

人と人が繋がった

「まちづくり」

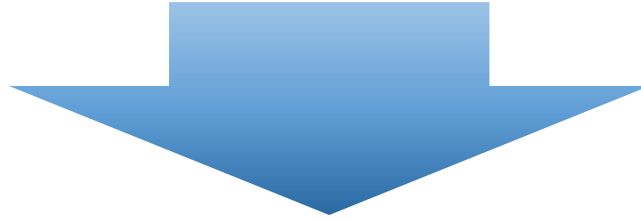
そのまちの

「防災力」

【目的】地域の自主防災組織の「スキマを埋める」各組織を「繋げる」

【当初の仮説】頑張れば、大人の方々も頑張ってくれる

【目的達成への第一歩】



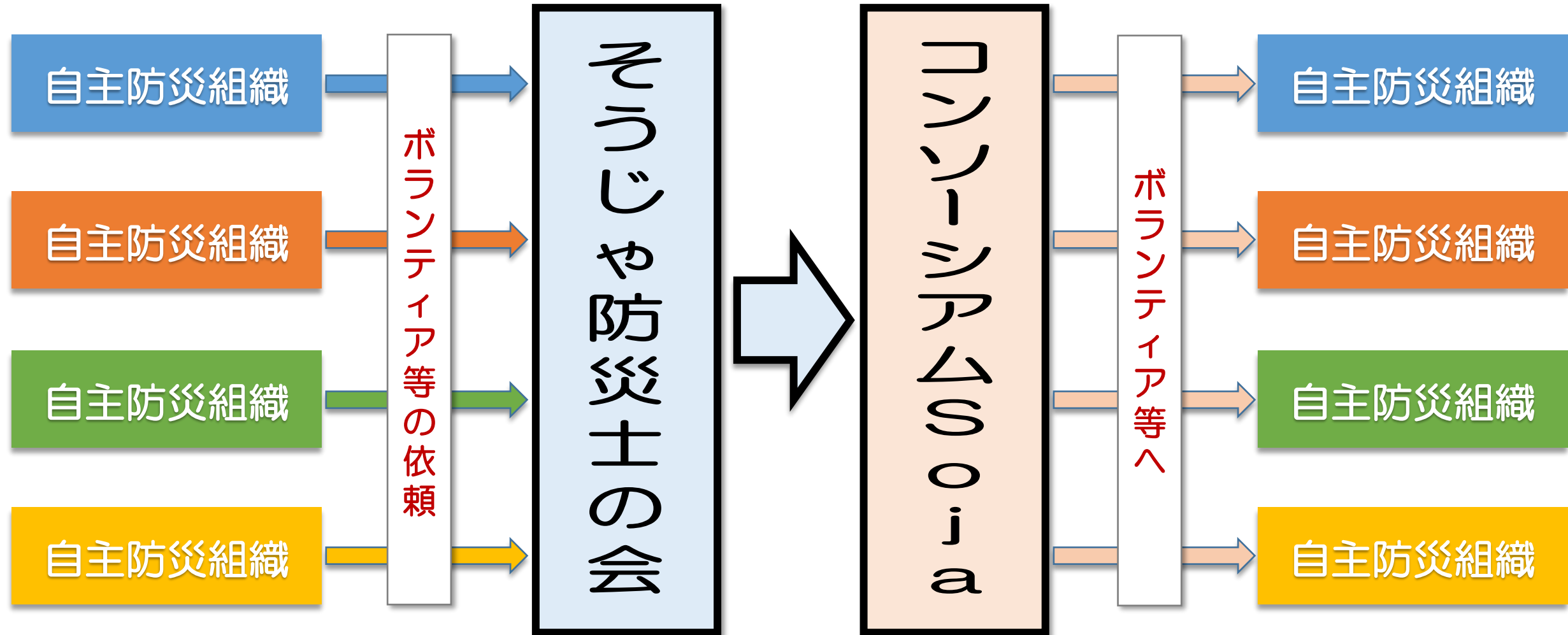
- ① その地域の方々としっかりと繋がる
- ② 地域の実情や課題をしっかりと知る
- ③ いかに自分事とするか

令和8年度 推進事業では

1 「そうじゃ防災士の会」と連携した地域と繋がる事業

- 
- ① その地域の方々としっかりと繋がる
 - ② 地域の実情や課題をしっかりと知る
 - ③ いかに自分事とするか

1 「そうじゃ防災士の会」と連携した地域と繋がる事業



令和8年度 推進事業では

2 ベーススタディ(1) ～ 地域の課題を知る探究活動 ～

① その地域の方々としっかりと繋がる

② 地域の実情や課題をしっかりと知る

③ いかに自分事とするか

令和8年度 推進事業では

活動を推進するための会



「Soja防災連絡協議会」

「地域防災組織」のリーダーの方々 & 一般市民の方々

1 「そうじゃ防災士の会」と連携した地域防災組織と繋がる事業

2 ベーススタディ(1) ～ 地域の課題を知るための探究活動 ～

「Soja防災連絡協議会」

3 ベーススタディ(2) ～ 自分事にするためのVRソフト開発 ～

4 被災地の実態&先進地域での地域防災活動についての報告（石川県七尾市）

総社市危機管理課 等

総社市消防本部

各自主防災組織 等

岡山県立大学

総社高校

学校自主防災
コンソーシアム
Soja

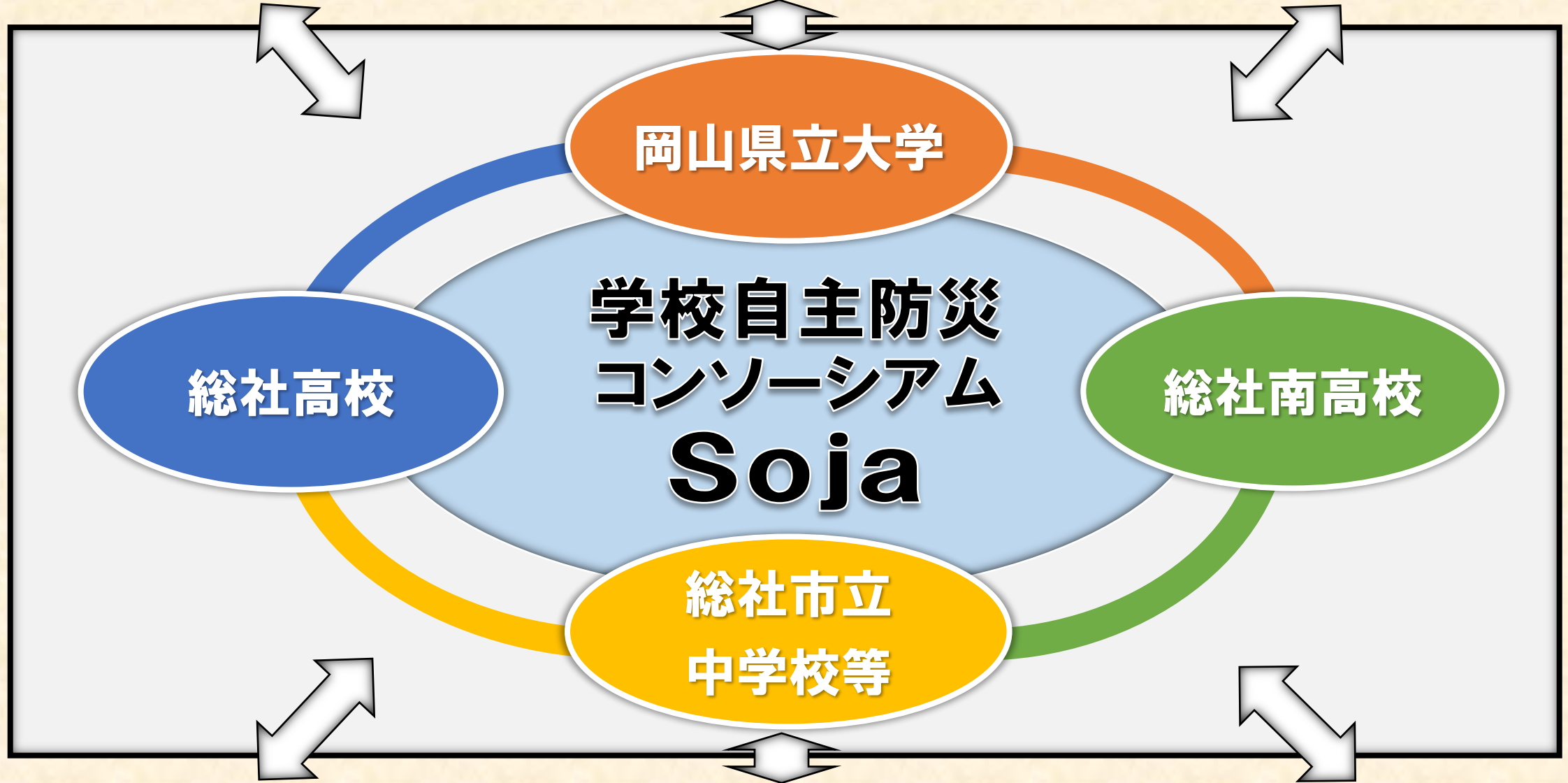
総社南高校

総社市立
中学校等

総社市社会福祉協議会

総社市教育委員会

そうじゃ防災士の会 等



持続可能な組織とするために

学校自主防災コンソーシアムSoja

学生運営委員会

学生同士で引き継ぐ会

～確実に次代に引き継ぐために～